

# 宮島口地区の課題と対策（案）

## 宮島口地区まちづくり委員会からの提案

\* 歴史や都市計画に精通した学識経験者等より構成

■ 宮島のブランド力を生かしたまちづくり  
 （宮島口地区は、世界に名だたる観光地宮島の「玄関口」という高いポテンシャルを有しながら、それが活かされていない。）  
 ⇒ 宮島口地区は、観光地宮島のグレードアップのための歓迎空間づくりを行うとともに、市域全体に活性化が広がるように市域の観光情報の発信等を行い、回遊型観光など相互連携を高めるためのまちづくりを行う。

■ 景観の形成（玄関口に相応しい良質な空間形成を行う）  
 ⇒ ファサードの統一など景観重点区域の指定に向けた取り組みの実施

■ 交通の円滑化（観光シーズンの混雑解消と歩行者空間の確保）  
 ⇒ 駐車場不足の解消（立体駐車場整備・JR北側地区の駐車容量増大）  
 ⇒ 路面電車踏切解消（アクセス道路整備）  
 ⇒ JR北側地区駐車場とフェリー棧橋の歩行者のアクセス性を改善（自由通路整備・JR橋上駅促進）

■ 「海辺の回廊」のイメージ



■ 歩行者優先化とファサードの統一のイメージ



\* ファサード＝建物などの正面をなす外観



## ○ 宮島口地区整備の経緯

H22.3  
 宮島口地区みなとづくり整備計画策定  
 （市の陸域整備と県の港湾整備をセットにしてまちづくりとして進める方針を決定。）

H22.12  
 宮島口平面レイアウト図について市議会説明  
 （港を含めた地区整備についてイメージ図を作成。港湾指定について県と合意。）

H23.3  
 厳島港（宮島口地区）港湾区域編入

H23.11  
 宮島口まちづくり委員会開催（3回）  
 （学識経験者から意見を頂き、まちづくりの視点から長期的な視野で、イメージパースを描く。）

H24.12  
 宮島口環境整備(素案)について市議会説明  
 （まちづくり委員会の意見をもとに素案を作成。  
 今後は、整備を具体化していくためのガイドラインについて、協議会を通し策定をする。）